

平成29年度「宝生能楽堂」インターンシップ参加者募集

1. 概要

能楽宝生流の拠点「宝生能楽堂」主催のインターンシップを実施します。

能楽に関する基礎知識に加え、公演時の現場実習を中心としたプログラムです。実習では、各事業についての事前講座への参加、公演までの準備から本番開催までの幅広い業務を体験する場を設定。能楽師やスタッフが助言・支援を行い、現在大学等で学んでいる専門知識を生かした独自のプログラムを組み立てます。

2. 対象

伝統文化及びアートマネジメントを学んでいる大学生

地域における文化や日本文化を生かした事業に興味がある学生等（学年・学部学科は問いません。）

3. 事業内容

今年度の研修は次の3コースです。

①現場実習...3コース（いずれか1コースのみ選択）

■短期コース（2週間程度） 10名程度

...個人ごとに実習内容を設定し、普及事業に付随する運営方法や各業務について、事前準備や来場者・参加者の対応を通して学ぶ。

■長期コース（1ヶ月程度） 10名程度

...個人及び大学ごとの専門知識等をいかしたプログラム。長期に渡る事業協力と各公演の運営補助を関係スタッフと協力して行い、担当事業の実践と各公演の運営にあたる。

■こどもコース（3日間） 4名程度

...夏休みに開催される普及事業の講座の鑑賞と事前のワークショップ等を通して、能楽の特徴や日本の伝統文化の知識について学ぶ。

②その他研修等

■事前研修Ⅰ 全コース講師：宝生和英御家元（宝生流二十世宗家）

■事前研修Ⅱ Aコース講師：未定（宝生会事務局）、〇〇〇〇〇（〇〇）

Bコース講師：未定（宝生流能楽師）、〇〇〇〇〇（〇〇）

Cコース講師：未定（大学講師）、〇〇〇〇〇（〇〇）

■事後研修 全コース講師：未定（宝生流能楽師）

4. 実習スケジュール

平成29年10月～平成30年3月（要相談。左記期間のうち3日～1ヶ月。コース日程は上記参照）

5. 参加にあたって

- ・インターンシップ期間中は、食費・交通費を含め無給です。
- ・期間中の万が一の場合に備え、インターンシップ保険（災害傷害保険及び賠償責任保険）への加入をお勧めします。手続きは学校のインターンシップ担当部署と相談のうえ各自で行ってください。
- ・各コース定員があるためコースの希望に添えないことがあります。

6. 申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記入の上、メールまたはFAXで下記宛先までお送りください。用紙は「宝生能楽堂」ホームページよりダウンロードできます。

【お申込／お問合せ先】 公益社団法人宝生会（宝生能楽堂）

東京都文京区本郷1-5-9（JR水道橋駅東口徒歩3分 地下鉄都営三田線水道橋駅A1出口徒歩1分）

インターンシップ担当 牧野

Tel. 03-3811-4843 Fax. 03-3811-4591 メール office159hongo@hosho.or.jp